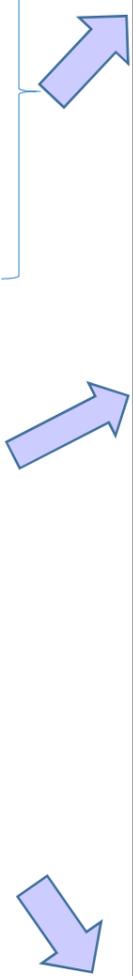


新・豊島区観光振興ビジョン 構成（案）～現行プランとの比較～

現・豊島区観光振興プラン（平成31年3月策定）	
1.プラン改定の背景	
東京オリンピック・パラリンピック競技大会を機に、多くの来街者が想定	
2.観光を取り巻く市場環境と課題（国・都）	
2-1	市場環境
2-2	観光マーケットの動向
2-3	東京の外国人旅行者動向
3.豊島区の現状と課題	
3-1	豊島区の現状
3-2	豊島区の課題
3-3	観光振興の方向性
4.観光振興プランの目標と具体的取り組み	
4-1 目標	
多彩な文化と多様な人々の交流で賑わう『国際文化都市』としま ～世界に誇れるとしま観光ブランドの確立～	
4-2	計画期間
平成31（2019）年度から令和5（2023）年度までの5年間	
4-3	位置づけ
本プランは、豊島区基本計画の観光振興分野における補完計画として位置づける。	
4-4	基本方針
4-5	施策の体系
基本方針 1 人と文化の交流によるとしまの魅力の創造	
基本方針 2 訪れたいとしまの国内外への発信	
基本方針 3 多様な来街者のためのとしまの環境整備	
4-6	戦略及び施策の概要
4-7	リーディングプロジェクト
5.プランの推進体制	
5-1	推進体制の構築
5-2	プランの進捗管理
6.組織等	



新・豊島区観光振興ビジョン（案）（令和6年3月改定予定）	
1.改定の背景と目的	
1-1	背景と目的
コロナ禍を経て、外的要因が多きく変化する中、豊島区の観光振興として目指すべき方向性、ビジョンを明示	
1-2	計画期間
令和6（2024）年度から令和10（2028）年度までの5年間	
1-3	位置づけ
本ビジョンは、豊島区基本計画の観光振興分野における補完計画として位置づける。	
2.豊島区を取り巻く観光の現状と課題	
2-1	国・都における観光の現状
2-2	豊島区における観光の現状
2-3	豊島区における課題
* 国・都の統計データ、来街者動向調査（モニター調査）等を踏まえた豊島区における観光の現状及び課題を整理	
2-3	観光振興の方向性
3.観光振興ビジョンの目標と具体的な取り組み	
3-1 目標	
多彩な文化と多様な人々が交流し誰もが楽しめる都市としま ～オールとしまで推進するとしまブランドの確立～	
3-2 ビジョン及び数値目標	
* 目標、ビジョンを達成するための数値目標をいくつか設定します。	
* 施策体系における各戦略の連携により実現するまちづくりを以下ビジョンとして整理します。	
● ビジョン 1 国際アート・カルチャー都市の舞台を活用した人が主役となる持続可能な都市の実現	
・数値目標：【区民意識調査】豊島区を魅力ある観光地として他人に紹介できると思う割合	
● ビジョン 2 オールとしまによる「稼げる」地域経営の推進	
・数値目標：消費動向調査（仮）	
● ビジョン 3 あらゆる主体が連携した来街者の滞在促進	
・数値目標：平均宿泊日数	
3-3 施策の体系	
資料6 参照	
3-4 施策の方向性及び概要	
* 国際アート・カルチャー都市づくりは成熟期に入っており、民間主導の動きも多いこと、上記3-3、3-4にて、施策の方向性を示していくことから、リーディングプロジェクトは記載しませんが、重点施策を設定します。	
4.ビジョンの推進体制	
4-1	推進体制及び進捗管理
4-2	組織等